

日米豪印フェローシップ

1 経緯

◆第2回日米豪印首脳会合（2021年9月24日）で教育及び人的交流に係る協力として本フェローシップの創設を発表。

2 目的・概要

◆次世代のSTEM分野の学生を集めネットワークを構築。

◆日米豪印4か国のSTEM分野（科学、技術、工学及び数学）の優れた大学院生各25名（計100名）に対し米国で修士・博士号取得のための奨学金を授与。

3 運営・管理

◆シュミット財団が、外交政策及び民間分野のリーダーから構成される非政府系の理事会と協議の上、運営・管理。

（注：シュミット財団：グーグルのCEO等を務めたシュミット氏が創設した世界に貢献する優れた人材への投資・支援を行う慈善団体）

◆アクセンチュア、ブラックストーン、ボーイング、グーグル、マスターカード及びウェスタンデジタルが創設スポンサー。